

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 東北財務局長

**【提出日】** 平成24年2月14日

**【四半期会計期間】** 第36期第1四半期（自平成23年10月1日至平成23年12月31日）

**【会社名】** 株式会社トスネット

**【英訳名】** TOSNET CORPORATION

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 氏家 仁

**【本店の所在の場所】** 宮城県仙台市宮城野区宮城野一丁目10番1号

**【電話番号】** (022)299-5761（代表）

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役管理本部長 高橋 奉昭

**【最寄りの連絡場所】** 宮城県仙台市宮城野区宮城野一丁目10番1号

**【電話番号】** (022)299-5761（代表）

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役管理本部長 高橋 奉昭

**【縦覧に供する場所】** 株式会社大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次<br>会計期間                   | 第35期<br>第1四半期<br>連結累計期間 |                           | 第36期<br>第1四半期<br>連結累計期間 |                           | 第35期   |                          |
|------------------------------|-------------------------|---------------------------|-------------------------|---------------------------|--------|--------------------------|
|                              | 自<br>至                  | 平成22年10月1日<br>平成22年12月31日 | 自<br>至                  | 平成23年10月1日<br>平成23年12月31日 | 自<br>至 | 平成22年10月1日<br>平成23年9月30日 |
| 売上高 (千円)                     |                         | 2,236,655                 |                         | 2,454,452                 |        | 8,427,234                |
| 経常利益 (千円)                    |                         | 118,617                   |                         | 268,027                   |        | 365,031                  |
| 四半期(当期)純利益 (千円)              |                         | 54,836                    |                         | 127,446                   |        | 148,985                  |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円)           |                         | 56,415                    |                         | 122,433                   |        | 155,437                  |
| 純資産額 (千円)                    |                         | 1,912,443                 |                         | 2,102,171                 |        | 2,011,465                |
| 総資産額 (千円)                    |                         | 4,291,342                 |                         | 5,465,359                 |        | 5,319,966                |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)        |                         | 12.96                     |                         | 30.13                     |        | 35.22                    |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円) |                         |                           |                         |                           |        |                          |
| 自己資本比率 (%)                   |                         | 44.56                     |                         | 38.46                     |        | 37.80                    |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 第35期第1四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。  
なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や生産面で持ち直しの動きが見られたものの、円高や欧州の財政問題、米国の景気低迷などにより、依然不透明な状況が続きました。

警備業界におきましても、警備品質の更なる向上やコスト削減への取組みが求められ、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコスト要因等も重なり、企業を取り巻く経営環境は大変厳しい状況で推移しました。

このような状況下、当社グループは施設警備、列車見張り警備の拡販及びロードスタッフの受注拡大など当社グループの中核となる事業に軸足を置き、業容の拡大と収益力の強化及び東日本大震災に伴う復旧工事に係る交通誘導警備等に積極的に取組んでまいりました。また、連結子会社のI・C・Cインターナショナル(株)のコンサートイベントにおける電源供給事業が順調に推移いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,454百万円（前年同四半期比9.7%増）、営業利益は253百万円（前年同四半期比134.1%増）、経常利益は268百万円（前年同四半期比126.0%増）、四半期純利益は127百万円（前年同四半期比132.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （警備事業）

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は2,007百万円（前年同四半期比2.7%減）、セグメント利益は96百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

#### 交通誘導警備

業者間の価格競争は依然として厳しい状況にありますが、当社グループの特色を生かしたロードスタッフ、イベント警備、駐車場警備、また東日本大震災の復旧工事へ積極的に取組み、当部門の売上高は1,255百万円（前年同四半期比2.3%減）となりました。

#### 施設警備

施設警備につきましては、首都圏を中心に積極的に拡大を図っており、トスネット及び連結子会社の(株)日本保安の受注が堅調に推移しました結果、当部門の売上高は544百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。

#### 列車見張り警備

連結子会社の(株)大盛警備保障の受注は堅調に推移しましたが、トスネットの売上が伸び悩み、当部門の売上高は202百万円（前年同四半期比8.1%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は57百万円(前年同四半期比51.6%増)、セグメント利益は1百万円(前年同四半期は0百万円の損失)となりました。

(メーリングサービス事業)

メーリングサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の梱包及び発送取次業務等を行っております。メーリングサービス事業の売上高は120百万円(前年同四半期比11.1%減)、セグメント利益は9百万円(前年同四半期比27.5%減)となりました。

(電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサートの仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。電源供給事業の売上高は269百万円、セグメント利益は138百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比較して145百万円増加し、5,465百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加78百万円、警備未収入金の増加59百万円等であります。

負債は主に未払法人税等が85百万円減少したものの、短期借入金の増加100百万円、未払費用の増加60百万円等により、前連結会計年度末と比較して54百万円増加し、3,363百万円となりました。純資産は利益剰余金が95百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して90百万円増加し、2,102百万円となりました。この結果、自己資本比率は38.5%となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 7,000,000   |
| 計    | 7,000,000   |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成23年12月31日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成24年2月14日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容               |
|------|---|---------------------------------|------------------------------------|------------------|
| 普通株式 | 4,232,600                               | 4,232,600                       | 大阪証券取引所<br>JASDAQ<br>(スタンダード)      | 単元株式数は100株であります。 |
| 計    | 4,232,600                               | 4,232,600                       |                                    |                  |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                        | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|----------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成23年10月1日～<br>平成23年12月31日 |                        | 4,232                 |                 | 524            |                       | 508                  |

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成23年12月31日現在

| 区分             | 株式数(株)                 | 議決権の数(個) | 内容             |
|----------------|------------------------|----------|----------------|
| 無議決権株式         |                        |          |                |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                        |          |                |
| 議決権制限株式(その他)   |                        |          |                |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 2,200 |          |                |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式4,230,000          | 42,300   |                |
| 単元未満株式         | 普通株式 400               |          | 1単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 4,232,600              |          |                |
| 総株主の議決権        |                        | 42,300   |                |

- (注) 1. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式73株が含まれております。  
2. 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成23年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【自己株式等】

平成23年12月31日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称 | 所有者の住所                    | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------|---------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| 株式会社トスネット      | 宮城県仙台市宮城野区<br>宮城野一丁目10番1号 | 2,200                |                      | 2,200               | 0.05                               |
| 計              |                           | 2,200                |                      | 2,200               | 0.05                               |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成23年10月1日から平成23年12月31日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成23年10月1日から平成23年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|             | 前連結会計年度<br>(平成23年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成23年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                               |
| 流動資産        |                         |                               |
| 現金及び預金      | 1,125,943               | 1,204,942                     |
| 受取手形及び売掛金   | 215,309                 | 286,025                       |
| 警備未収入金      | 906,725                 | 966,607                       |
| 原材料及び貯蔵品    | 18,176                  | 19,796                        |
| 繰延税金資産      | 31,525                  | 16,417                        |
| その他         | 71,212                  | 75,384                        |
| 貸倒引当金       | 8,429                   | 8,522                         |
| 流動資産合計      | 2,360,464               | 2,560,651                     |
| 固定資産        |                         |                               |
| 有形固定資産      |                         |                               |
| 建物及び構築物（純額） | 329,083                 | 324,227                       |
| 土地          | 994,345                 | 994,345                       |
| その他（純額）     | 121,758                 | 135,650                       |
| 有形固定資産合計    | 1,445,186               | 1,454,222                     |
| 無形固定資産      |                         |                               |
| のれん         | 932,755                 | 906,710                       |
| その他         | 34,779                  | 33,815                        |
| 無形固定資産合計    | 967,535                 | 940,525                       |
| 投資その他の資産    |                         |                               |
| 投資有価証券      | 339,587                 | 309,810                       |
| 投資建物（純額）    | 7,113                   | 6,869                         |
| 投資土地        | 72,085                  | 72,085                        |
| 会員権         | 3,604                   | 3,604                         |
| 繰延税金資産      | 75,155                  | 69,579                        |
| その他         | 67,083                  | 62,018                        |
| 貸倒引当金       | 17,849                  | 14,008                        |
| 投資その他の資産合計  | 546,780                 | 509,958                       |
| 固定資産合計      | 2,959,502               | 2,904,707                     |
| 資産合計        | 5,319,966               | 5,465,359                     |



|               | 前連結会計年度<br>(平成23年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(平成23年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 短期借入金         | 580,000                 | 680,000                       |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 511,088                 | 448,541                       |
| 未払法人税等        | 205,250                 | 120,050                       |
| 未払消費税等        | 71,391                  | 102,221                       |
| 未払費用          | 543,631                 | 604,252                       |
| 賞与引当金         | 31,600                  | 12,930                        |
| 繰延税金負債        | 649                     | 555                           |
| その他           | 184,375                 | 254,513                       |
| 流動負債合計        | 2,127,986               | 2,223,064                     |
| 固定負債          |                         |                               |
| 長期借入金         | 994,267                 | 947,594                       |
| 退職給付引当金       | 157,066                 | 162,002                       |
| その他           | 29,180                  | 30,526                        |
| 固定負債合計        | 1,180,514               | 1,140,123                     |
| 負債合計          | 3,308,501               | 3,363,187                     |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 524,680                 | 524,680                       |
| 資本剰余金         | 508,300                 | 508,300                       |
| 利益剰余金         | 992,272                 | 1,087,991                     |
| 自己株式          | 638                     | 638                           |
| 株主資本合計        | 2,024,614               | 2,120,333                     |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 13,149                  | 18,162                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 13,149                  | 18,162                        |
| 純資産合計         | 2,011,465               | 2,102,171                     |
| 負債純資産合計       | 5,319,966               | 5,465,359                     |

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年10月1日<br>至平成22年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年10月1日<br>至平成23年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高             | 2,236,655                                     | 2,454,452                                     |
| 売上原価            | 1,654,149                                     | 1,699,586                                     |
| 売上総利益           | 582,506                                       | 754,866                                       |
| 販売費及び一般管理費      | 474,087                                       | 501,071                                       |
| 営業利益            | 108,419                                       | 253,794                                       |
| 営業外収益           |   |   |
| 助成金収入           | 4,047   | 17,285  |
| 受取賃貸料           | 6,222   | 5,531   |
| その他             | 6,111   | 9,549   |
| 営業外収益合計         | 16,381  | 32,367  |
| 営業外費用           |   |   |
| 支払利息            | 5,327   | 7,839   |
| 持分法による投資損失      | -   | 9,863   |
| その他             | 855   | 431   |
| 営業外費用合計         | 6,183   | 18,134  |
| 経常利益            | 118,617                                       | 268,027                                       |
| 特別損失            |   |   |
| 投資有価証券売却損       | 7   | -   |
| 投資有価証券償還損       | -   | 1,898   |
| 特別損失合計          | 7   | 1,898   |
| 税金等調整前四半期純利益    | 118,610                                       | 266,129                                       |
| 法人税、住民税及び事業税    | 58,300  | 118,443                                       |
| 法人税等調整額         | 5,473   | 20,239  |
| 法人税等合計          | 63,773  | 138,682                                       |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 54,836  | 127,446                                       |
| 四半期純利益          | 54,836  | 127,446                                       |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自平成22年10月1日<br>至平成22年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自平成23年10月1日<br>至平成23年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 54,836  | 127,446                                       |
| その他の包括利益        |   |   |
| 其他有価証券評価差額金     | 1,579   | 5,013   |
| その他の包括利益合計      | 1,579   | 5,013   |
| 四半期包括利益         | 56,415  | 122,433                                       |
| (内訳)            |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 56,415  | 122,433                                       |

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【追加情報】

|   |
|---|
| 当第1四半期連結累計期間<br>(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)  |
| (会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)<br>当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。 |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

記載すべき事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

記載すべき事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

|         | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 平成22年10月1日<br>至 平成22年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 平成23年10月1日<br>至 平成23年12月31日) |
|---------|---|---|
| 減価償却費   | 10,693千円  | 13,708千円  |
| のれんの償却額 | 8,243千円   | 26,045千円  |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年10月1日至平成22年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                    | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|-----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 平成22年12月17日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 31,727         | 7.5             | 平成22年9月30日 | 平成22年12月20日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                    | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(千円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|-----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 平成23年12月20日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 31,727         | 7.5             | 平成23年9月30日 | 平成23年12月21日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年10月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                   | 報告セグメント   |            |             | 合計        |
|-------------------|-----------|------------|-------------|-----------|
|                   | 警備事業      | ビルメンテナンス事業 | メーリングサービス事業 |           |
| 売上高               |           |            |             |           |
| 外部顧客への売上高         | 2,063,263 | 37,887     | 135,504     | 2,236,655 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 6,952     | 2,426      |             | 9,379     |
| 計                 | 2,070,216 | 40,314     | 135,504     | 2,246,034 |
| セグメント利益又は損失( )    | 89,718    | 346        | 12,777      | 102,149   |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益              | 金額      |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計        | 102,149 |
| セグメント間取引消去      | 6,270   |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 108,419 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成23年10月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

|                   | 報告セグメント   |            |             |         | 合計        |
|-------------------|-----------|------------|-------------|---------|-----------|
|                   | 警備事業      | ビルメンテナンス事業 | メーリングサービス事業 | 電源供給事業  |           |
| 売上高               |           |            |             |         |           |
| 外部顧客への売上高         | 2,007,063 | 57,437     | 120,473     | 269,478 | 2,454,452 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 493       | 2,755      |             |         | 3,248     |
| 計                 | 2,007,556 | 60,192     | 120,473     | 269,478 | 2,457,701 |
| セグメント利益           | 96,397    | 1,344      | 9,259       | 138,106 | 245,107   |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| 利益              | 金額      |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計        | 245,107 |
| セグメント間取引消去      | 8,686   |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 253,794 |

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

( 1 株当たり情報 )

1 株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目                   | 前第 1 四半期連結累計期間<br>(自 平成22年10月 1 日<br>至 平成22年12月31日) | 当第 1 四半期連結累計期間<br>(自 平成23年10月 1 日<br>至 平成23年12月31日) |
|----------------------|---|---|
| 1 株当たり四半期純利益金額       | 12円96銭  | 30円13銭  |
| (算定上の基礎)             |   |   |
| 四半期純利益金額 (千円)        | 54,836  | 127,446   |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円)    |   |   |
| 普通株式に係る四半期純利益金額 (千円) | 54,836  | 127,446   |
| 普通株式の期中平均株式数 (千株)    | 4,230   | 4,230   |

(注) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

( 重要な後発事象 )

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。



## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年2月10日

株式会社トスネット

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 菅 博 雄 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 今 江 光 彦 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社トスネットの平成23年10月1日から平成24年9月30日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成23年10月1日から平成23年12月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年10月1日から平成23年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社トスネット及び連結子会社の平成23年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。